

『市民力都市 みとよ』を目指して!!



三豊市長

横山 忠 始

新年明けましておめでと
うございます。

平成21年が皆様お一人お
ひとりにとって、幸多き年
となりますことをお祈り申
し上げます。

三豊市も誕生して3年が
過ぎました。これまでの間、
市民の皆様にも多大なるご理
解とご協力をいただき、行
財政改革に一定の進展が図
れたおかげで、ようやく合
併後の混乱期を切り抜け、
何とか立ち上がることがで
きたと思っております。

昨年は、鳥坂企業用地や
原下工業団地にはじまり、
多額の借入金を持ち懸案と
なっていた土地のすべてを
売却処分することができま
した。昨今の厳しい経済状

況を鑑みると、本当に良い
時期に契約が成立し、三豊
市に大きな経済効果と新規
雇用が生まれましたことは
大変喜ばしく、市民の皆様
のご理解とご協力を改めて
心より感謝申し上げます。

また、皆様のご協力のも
と行財政改革にひたすら取
り組んできた結果、まだ道
半ばながらも新総合計画実
施に向かえる一定額の基金
を持つことができました。
しかし、これも世界的に厳
しい経済状況や本市の財政
力を考えると、まだまだ油
断は禁物です。

昨年5月、国の地方分権
改革推進委員会が出した第
1次勧告の中で、「地方政府
の確立」という言葉が初め

て使われました。財源と権
限を地方が持ち、それぞれ
の地域が実情に合った政策
や基準をつくるという時代
が近づいています。

昨年9月、今後10年間の
まちづくりの指針となる「三
豊市新総合計画」を策定し
ました。この計画の基本理
念は「自主・自立」、欠かせ
ないのは「市民力」です。
自主自立の力にあふれた市
民が、困った人を助け合う
という強くやさしい社会を
つくっていきましょうというも
のです。

これからの時代は、市民、
市民組織、民間企業、行政
が連携し、それぞれが力を
出し合ってまちづくりを進
めていく時代です。公共サ

ービスは行政だけが行うも
のではなく、市民組織や民
間企業も積極的に参加して
いただく時代になりました。
つまり、「豊かさ」をみん
なで育む市民力都市「三豊」、
これが地方分権時代の新し
い三豊市型まちづくりです。

元来、三豊という地域は
市民力が強く、自分たちで
積極的に自治を担う精神が
根付いています。500を
超える自治会活動を筆頭に、
消防団や女性団体、自主開
催の市長杯、グリーンパト
ロール隊、公民館や自主防
災活動、各種ボランティア
活動等、例を挙げればきり
がありませんが、市内いた
るところでさまざまな活動
が意欲的かつ自発的に行わ

れていることは、他市と比
較しても誇るべき力です。
平成21年度は、いよいよ
三豊市新総合計画の開始年
です。市行政としても、こ
れまでの3年間以上に全部
局が連携して取り組んでま
いります。

市民の皆様には、旧町を
愛されたように新しいふる
さと三豊市全体を愛してい
ただき、活力みなぎる強く
やさしい三豊新時代を、み
んなで力をあわせて開拓し
ていきましょう。

2009年のご多幸をお
祈り申し上げます。

市民の目線に立った議会運営を!!



三豊市議会議長

宝城 明

新年あけましておめでと
うございます。

平成21年を穏やかに迎える
ことができましたこと、
三豊市議会を代表し、市民
の一人おひとりに心から
お祝いを申し上げます。

平素より、議会活動並び
に、市政運営に対し、あた
たかいご理解とご協力を賜
り、厚くお礼申し上げます。

昨年2月、議長に就任し、
早くも1年が経とうとして
おります。昨年は、国内に
おいては、一向に好転しな
い経済状況や政治不信、国
外では、米国で発生した世
界的金融不安、アジア地域
の多発テロ等により、我が
国および国際社会は憤りと
不安に支配された1年を過
ごしました。

一方、地方においては、

本格的な地方分権時代を迎
え、少子高齢化による人口
減少、格差社会が進み、財
政運営をはじめ本市を取り
巻く状況は、ますます厳し
い状況にあります。が、「ゆめ
タウン三豊」また、「トヨタ
ユーズック」と、経済の循
環・雇用対策に大きな期待
の持てる動きがあったこと
は地域活性化施策において、
明るい材料であります。

また、昨年策定された「三
豊市新総合計画」は、まち
づくりの主役は市民の皆様
であることを第一に、住ん
で良かったと思えるまちづ
くりを実現するため1年を
かけ、議会も共に審議に参
画してまいりました。

一、活気にあふれ、産業が
躍動するまち
二、豊かな自然と共生し、

環境にやさしいまち
三、人々が助けあう安全・
安心なまち

四、人々が支えあい、健康
でいきいきと暮らせるま
ち

五、豊かな心を育み、文化
を発信するまち

六、ともに考え、行動する
自らが創るまち

これらを基に肉付けされ
た計画が、誇りの持てる「ふ
るさと三豊」づくりのため
に、市民の皆様方の創意と
参加、協働を得て、今後実
施されていきます。

議会運営においても、市
民本位ということをきちん
と胸におき、市民の視点に
立った議会活動を進めてい
かなければと肝に銘じ、市
民が主役のまちづくりを
目指す真の地方分権改革に

向け、より身近な議会、開
かれた議会を目指し、機を
失することのないよう努め
てまいりたいと思っております。

今年、十千十二支でい
うと巳丑(つちのとうし)、
土の中で成熟した草木が芽
生えるように、蓄えた力で
興起する時期であるといわ
れています。合併して3年
この3年間で蓄えた力で、
市民と行政、議会がともに
手を携え、豊かさが感じら
れるまちづくりに向け邁進
してまいりたいと存じます。
市民の皆様のご協力を
言と、友情あるご協力をお
願いするとともに、今年1
年が皆様にとって、実り多
き年となりますようご祈念
申し上げます。

三豊市議会

議長

宝城

副議長

為広

市議会議員

多田

坂口

眞鍋

大西

金丸

横山

三宅

肥田

岩本

川北

香川

近藤

大平

小林

小田

大田

大平

三木

眞鍋

城島

近藤

山本

金山

山本

山本

山本

山本

山本

明

史

治

一

敏

典

勉

強

雄

志

樹

子

志

樹

志

樹

志

樹

志

樹

志

樹

志

樹

志

樹

志

樹

志

樹

志

樹

志

樹

